



# かつらぎ広域ニュース

葛城地区商工会広域協議会

広陵町笠162番地  
広陵町商工会館内

Vol. 45 平成23年 4月 毎月1回発行 Eメール:k.kouiki@shokoren-nara.or.jp Tel 0745-55-9355

## 大変便利な労働保険事務組合制度をご利用ください。

### 労働保険事務組合とは

事業主の委託を受けて、労働保険に関する一切の事務を処理する、厚生労働大臣の認可を受けた中小企業主等の団体です。

### 委託できる事業主は

常時使用する労働者が下記の従業員  
金融、保険、不動産、小売業では50人以下  
卸売、サービス業では 100人以下  
その他の事業では 300人以下

### 委託できる事務の範囲

※ なお、印紙保険料に関する事務並びに  
労災保険及び雇用保険の保険給付に関する  
請求等の事務は、労働保険事務組合が行  
うことのできる事務から除かれています。

おおむね、以下に関する事務を行います。  
①概算保険料、確定保険料などの申告及び納付  
②保険関係成立届け、任意加入の申請等  
③労災保険の特別加入の申請等  
④雇用保険の被保険者に関する届出等  
⑤その他労働保険についての申請、届出、報告

## 事務処理を委託すると次のような利点があります。

1 中小企業事業主の事務処理の負担を大幅に軽減します。

2 労災保険に加入することができない事業主や家族従業員なども、労災保険に特別加入することができます。

3 労働保険料の額にかかわらず、3回に分割納付できます。(委託していない場合、一定額を超えないと分割納付できません。)

4 事務組合を会員としている(財)全国労働保険事務組合連合会の行う事業をご利用できます。

労働保険事務組合への加入については、最寄りの商工会へお問い合わせください。

連携事業所  
広陵町  
ブルービームカフェ  
Blue Beam Café

## 畿央大学&葛城地区商工会広域協議会 産学連携事業報告



今回の産学連携事業は、『食の部門』に焦点を当て、広陵町笠にあるBlue Beam Café(ブルービームカフェ)で商品化される新メニューを畿央大学健康栄養学科生のモニターが開発するといった内容のもの。

3月11日の試食会では、学科助教 管理栄養士 上地 加寿子 氏と学科助手 新谷 実希 氏の指導のもと学生5名により考案された全6種類のメニューの中から、事前候補に選ばれていた「チーズキーマカレートースト/焼きカレー丼/ライスバーカー」の3品が用意された。(平成23年3月12日付奈良新聞にも掲載)

学科長 北田 善三氏は、「普段は注文する側の学生にとって、お店の要望や条件を基に原価計算などを含めどのようなメニューが客層に好まれるのかを考えながら熱心に試作することで、緊張感と張合い、相互の連帯感が生まれ貴重な社会勉強になったと思います。また、地域への貢献も兼ねることができ、このような機会を設けて頂いたことに感謝致します。」と。Blue Beam Café の社長 上島 崇良氏は、「若い世代の感覚に学びました。将来的には全作品を商品化していきたいのですが、今回は『チーズキーマカレートースト』に決めました。」と結果を発表。最後に、葛城地区商工会広域協議会 局長 久保 知三より、この度の事業成果を踏まえ関係者各位への謝辞を申し上げ産学連携事業は修了した。



(左側: 3/11ブルー)

(右側: 3/9大学調理実習室内の様子)



## 目次

労働保険事務組合への加入促進	ページ 1
産学連携事業報告	"
香芝ウォーク 2011	ページ 2
第30回靴下の市&地域特産品交流フェア	"



葛城地区商工会広域協議会  
ホームページのお知らせ  
<http://www.koryonet.or.jp/kouiki/index.htm>

変化への対応  
商工会が目指す  
三つのアクション

成長する企業づくり

商工会の  
パワーアップ

商工会事業の効率化と  
支援の充実・強化